



三珠中学校
学校便り

礎

ishizue

令和4年11月22日
文：校長 丹沢伸也

オープンスクール・教育講演会開催 「銀河鉄道の夜」の観劇体験



毎年多めに集め、3年に一度、予算規模の大きい講演会を行ってきました。今回はその回にあたり観劇の機会を得ることができました。



11月19日(土)にオープンスクールと教育講演会を実施しました。当初は午前中に合唱発表会を行う予定でしたが、11月中頃からの感染の再拡大のため一旦合唱活動を中止したことから、残念ながら実施できませんでした。代わりに授業参観に変更しましたが、多くの保護者に参観いただきました。1年生はそれまでに取り組んだ職業調べをみんなの前で発表する授業で、2年生は10月に行った職場体験を体験場所毎に発表する内容で、ともに保護者にとって興味深かったのではないのでしょうか。

生徒の中には本格的な演劇鑑賞は初めて、という人もいたことと思います。物語に引き込まれたばかりでなく、毎年希珠祭で演劇に取り組みうえて、専門の劇団の皆さんの演技、声の出し方、表情などの表現の仕方や、さらに音響や照明、舞台装置などとも学ぶことが多かったのではないのでしょうか。おおがかりな演劇でしたが、当日学校に来たのは6名だけで、6名で舞台セッティング、準備、演技

午後には、教育講演会として東京から劇団「民話芸術座」を招いて「銀河鉄道の夜」の演劇鑑賞を行いました。この教育講演会ですが、三珠中では、PTAの予算から充てている教育講演会費を



照明、音響を掛け持ちでやっていることに驚かされました。時間を無駄にしないよう、発声練習をしながら舞台の設営をしている姿も印象的でした。来年度も生徒にとって学ぶ内容の多い講演会を実施できればと考えます。

生徒の感想を紹介します。

「銀河鉄道の夜」の内容はあまり知らなかったけど、純粋に楽しめた。ノリの良い音楽や笑いの要素もあってとても良かった。列車に乗っている間のストーリーが面白かった。内容をちゃんと知った上で見るとまた違う見方ができるかなと思ったので、機会があったらまた見たいと思った。幸福は自分で見つけるものだと言ったこともあったしこれからは素直に前向きに生活していきたいと思った。

お芝居は人の心を動かしてくるものだから改めて感じた。このような機会を設けられてとても良かったと思う。(3年女子)

「学力向上キャラバン」実施 1年生が「学ぶこと」を学びました



10月31日(月)、1学年で県で行っている「学力向上キャラバン」事業を活用し、県の教育委員会の先生を講師

に招き「学ぶことについて考えよう」という題で講演を聞きました。

何のために学ぶのか、現在およびこれからの社会で生きていくうえで必要な力はどんな力か、どのように自主学習に取り組んでいくのか等、一緒に考えながら話を聞きました。これから生きていく「Society 5.0」と呼ばれる社会は、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会

(Society 4.0)に続く、新たな社会という意味で、サイバー空間と現実の空間を高度に融合させたシステムによって開かれる社会だそうなんです。人口知能の発達や高度情報化や自動化が一層進み、現在の仕事の47%は自動化されると言われているそうです。

を強化する意味からとても大切である、とお話しされています。目安としては学年×10分(ただし中1は、7学年なので70分)が取り組む学習時間の目安となるそうです。この話をきっかけに生徒の学習の質の向上ができるようにと思います。この日は保護者にも参観していただき、一緒に話を聞くことができました。

道徳の研究授業実施 ICT活用研究も



11月18日(金)に2年B組と3年A組で道徳の研究授業を行いました。今年度、三珠中学校で取り組んでいる研究は、「考え議論する道徳の研究作り」と「タブレット端末の授業での効果的な活用」の2つです。

2年生は「泣いた赤鬼」を題材に真の友達、友情について、3年生は「足袋の季節」という題材をもとに、よりよく生きる喜びについて考えを深めました。

の友達の見聞も参考にしたいと考えを深めていきました。私たち教師も、これまでの研究会でタブレット端末の有効な使い方について、生徒と同じように実際に使いながら学んでまいりましたが、今後も、より効果的に活用できるように研修を深めていきたいと思っています。

生徒会 「先言後礼」 あいさつ運動の取組み

現在生徒会では「先言後礼」というキャンペーンに取り組んでいます。文字の通り、あいさつをする時、先に言葉であいさつし(先言)その後、礼をする(後礼)という意味で、今年、生徒会スローガンに掲げている柱の一つである「挨拶運動」を充実させようという取り組みです。執行部の生徒達の自発的な取り組みはとても素晴らしいと思います。

図書委員会 読書郵便 お奨めの本紹介



税を考える週間表彰



迷った時、周囲の人の勧めも良い参考になります。これを機会に、まだ読んでいない本に挑戦してほしいと思います。

県新人戦開催
4つの競技に参加

毎年行われている「税を考える週間」書道大会において、本校の1年生男子、2年生女子が入賞し、校長室で表彰状が手渡されました。

11月に入り県の新人大会が行われ、男子バレー、女子ソフトテニス、男女卓球、剣道の部に出場しました。上位に進むことはできませんでしたが、県のレベルと現在の自分の力の差を知る機会となりました。この差をまずは現実のものとして受け止め、来年の選手権、総体と少しでもその差が小さくなるよう、新たに練習を積み重ねていってほしいと思います。

図書委員会の取り組みとして「読書郵便」による図書紹介が2階図書室横に掲示されています。